

「プログラミング言語処理系」 オリエンテーション

末永 幸平

ksuenaga@kuis.kyoto-u.ac.jp
(@ksuenaga)

講義の概要と計画については工学部シラバスの「プログラミング言語処理系」のページを参照のこと。なお、このシラバスに掲載されている講義計画は現時点での計画であり、進捗によって変更する場合がある。更新された場合には下記の講義 Web ページでアナウンスするので、チェックしておくこと。

1 講義に関する基本的なデータ

時限: 月曜 2 限

場所: 総合研究 7 号館情報 1 講義室

講義 Web ページ: <https://github.com/ksuenaga/IoPLMaterials>

講義資料、ソースコードの配布、質問の受け付けは GitHub 経由で行う。自分のマシンに git をインストールした上で GitHub のアカウントを取得し、上記 Web ページからリポジトリの内容を clone しておくこと。適当なディレクトリで

```
git clone https://github.com/ksuenaga/IoPLMaterials.git
```

を実行すればよい。(git の使い方については各自で調べてほしい。)

2 前提となる知識

以下の知識は既知として講義を進める。各自復習してから講義に臨みたい。

- おおむね第 3 回以降に工学部専門科目「プログラミング言語」の内容、特にプログラミング言語 OCaml の知識が必要となる。
- おおむね第 3 回以降に工学部専門科目「言語・オートマトン」の内容、正則言語、有限状態オートマトン、文脈自由言語の知識が必要となる。

また、本講義の内容は以下の科目の前提知識となる。

- 「計算機科学実験及演習 3 (ソフトウェア)」は本講義前半の内容を前提として行う。

3 成績評価

中間試験 (30%程度) と期末試験 (70%程度) で評価する。

4 準備

以下の作業を次回講義時までには自分のマシンでやっておくこと。

- 講義 Web ページから講義資料をクローン。
- 教科書第 1 章の「OCaml のインストールと設定」に従って OCaml でのプログラミング環境をセットアップ。
- ソースコードが含まれているディレクトリで `make` をタイプしてインタプリタがビルドされることを確認。

5 その他

- 教科書は適宜更新される。更新された場合は講義でアナウンスするので、各自で pull されたい。
- 講義に関する質問、教科書の誤りの指摘等は、まず GitHub で issue を立てて行うこと。GitHub にログインした状態で、上記講義 Web ページに行き、Issues タブをクリックし、New Issue をボタンをクリックする。タイトルには「質問」とかではなく、質問の内容が簡潔にまとまった表題をつけること。
- 他の人の立てた issue にコメントを加えることを奨励する。
- よい issue を立てた者、良いコメントを加えた者には成績に加点することがある。
- 板書の写真を撮ること、講義動画撮影、講義の録音は私的利用の範囲であればやって良い。(同期で共有する程度ならばよいが、YouTube や Twitter やニコニコ動画等に上げるのは勘弁してほしい。教員にも家庭がある。)

- Twitter での実況をしても良いが，過去の経験から，実況をするとそっ
ちに集中力が行ってしまうて，あまり良い結果にならないようである．
- 講義中の飲酒，喫煙，鍋，歌舞音曲は禁止とする．